

部課署名（局）
部課署名（課）
部課署コード
組員番号

様

糖尿病性腎症重症化予防事業のご案内

あなたは昨年度の定期健康診断の結果と診療報酬明細書（レセプト）より「糖尿病性腎症重症化予防事業」の対象※¹となりました。

あなたの令和7年度の定期健康診断の結果です。

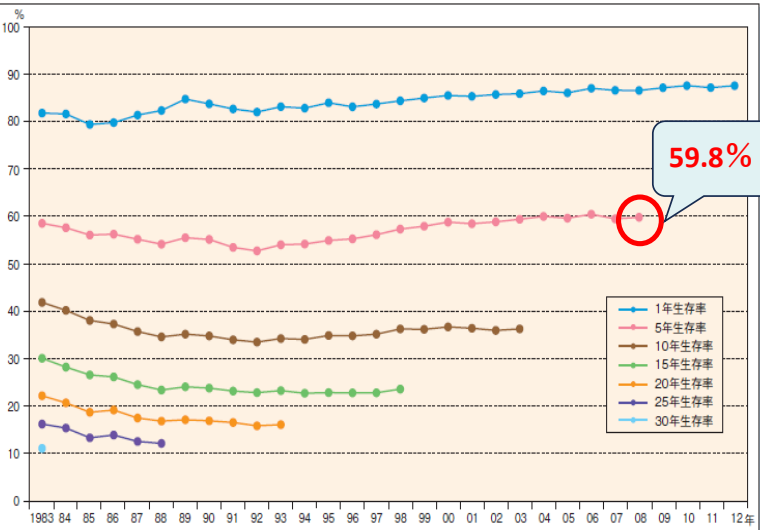
● は、本事業の基準値を超えている項目です。

		あなたの結果	事業の基準値
血糖	HbA1c	%	6.5%以上
	空腹時血糖	mg/dL	126mg/dL以上
血圧	収縮期血圧	mmHg	140mmHg以上
	拡張期血圧	mmHg	90mmHg以上
腎機能	eGFR ※ 2	mL/min/ 1.73m2	45.0 mL/min/ 1.73m2 未満
	尿蛋白		(±) 以上

※ 1 本事業は、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参考に対象者を設定しています。定期健康診断の結果に有所見がなくても、レセプトより腎臓に負担がかかっている可能性があるかと判断した方も事業の対象としています。昨年度の定期健康診断の結果とレセプトより糖尿病およびその合併症リスクが高い方にご案内を送付していますので、今年度の健診で改善された方に届いた場合はご容赦ください。

※ 2 eGFRとは、推算糸球体濾過量（すいさん・しきゅうたいろかりょう）といい、腎機能を見る検査です。血清クレアチニン値と年齢・性別から計算します。血清クレアチニンとは血液にある老廃物の1種です。腎臓の働きが悪くなると、尿中に排出されずに血液に溜まっていき、値が上昇します。

透析導入後1年・5年・10年・15年・20年・25年・30年生存率の推移



透析開始の原因の1位は
「糖尿病性腎症」です。
年間に約16,000人が糖尿病性腎症が原因
で透析を開始しています。
2008年に透析が始まった患者の
5年生存率は59.8%でした。

日本透析医学会HPより
厚生労働省患者調査による集計（図表28）（2012年）

あなたの健診結果より**透析導入確率**を算出しました

糖尿病は、発熱やからだのどこかが痛くなるといった自覚症状がないまま病状が進行します。そのまま放置してしまうと、5年、10年と時間が経つうちに、腎不全などの深刻な合併症を引き起こすことになり、透析が必要となる可能性が高まります。

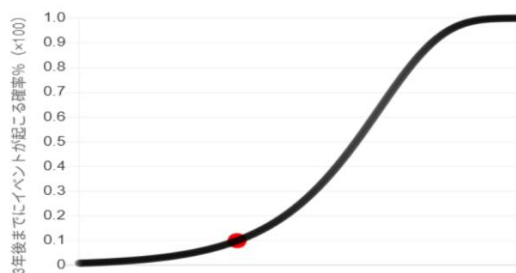
このまま放置すると3年後、5年後に人工透析がはじまる確率

あなたの**3年後**の
透析導入確率

%

あなたの**5年後**の
透析導入確率

%



検査値が良くなると、透析導入確率が下がってきます。検査値を改善するため、まずはお近くのかかりつけ医の先生と相談し、治療をしっかり受けて下さい。

※このシミュレーションは、下記の論文に基づいています。

※また、この内容はカルナヘルスサポートが特許を取得しています（特許7440093号）ので、無断での転記・流用はご遠慮願います。

参考論文：Inoguchi T, Okui T, Nojiri C, et al. A simplified prediction model for end-stage kidney disease in patients with diabetes. Sci Rep. 2022 Jul 21;12(1):12482.

透析療法を受けると、日常生活では、厳しい制限が必要になります。

1. シャントをつくる手術をしなければなりません

血液透析を導入する準備として、血液を体内から外部へと出して再び体内に戻すための出入り口を作成します。皮膚内で静脈と動脈をつなぎ合わせて太い静脈にする透析シャント手術を行うことが多いです。

2. 週に3回（1回3～5時間）程度の通院が必要になります

3. 食事や飲水量の極端な制限が必要になります

腎機能の低下により尿（水分や老廃物）がほとんど出ないため、以下のようなことに気をつける必要があります。

- ・尿が出ずむくみや高血圧で心臓への負担が増えやすくなるため、一般的に水分摂取は1日あたり600～700mlに抑える。（うがいは1回10ml、氷は1個につき約22mlで計算）
- ・高カリウム血症で心臓の不整脈を起こしやすくなるため、カリウムが多く含まれる果物、生野菜、芋類、肉類の量を制限する。



透析が必要な状況にならないように、定期的な通院と生活習慣の見直しが必要です。

この案内が届いた方は、ご自身の健康について見つめ直すチャンスです。

ぜひ保健指導を受けてください。

委託者 大阪市職員共済組合

委託先 株式会社カルナヘルスサポート

TEL：050-5578-8808（受付時間：平日9時～19時）